



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日
東

上場会社名 サイバネットシステム株式会社 上場取引所
 コード番号 4312 URL <https://www.cybernet.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 安江 令子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 高橋 俊之 (TEL) 03-5297-3010
 四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	16,431	8.8	1,956	56.5	2,055	53.5	1,327	—
2018年12月期第3四半期	15,097	14.6	1,250	24.1	1,338	23.6	△1,078	—

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 1,292百万円(—%) 2018年12月期第3四半期 △1,132百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	42.60	—
2018年12月期第3四半期	△34.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	19,995	13,647	67.5
2018年12月期	19,215	12,867	66.3

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 13,488百万円 2018年12月期 12,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	8.26	—	8.26	16.52
2019年12月期	—	7.69	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	12.37	20.06

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,300	8.0	1,980	31.8	2,090	24.1	1,250	—	40.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 2社(社名) CYBERNET HOLDINGS CANADA, INC.
WATERLOO MAPLE INC.

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	32,076,000株	2018年12月期	32,400,000株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	917,731株	2018年12月期	1,241,731株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	31,158,269株	2018年12月期3Q	31,158,269株

(注) 期末自己株式数は、役員報酬BIP信託口及び株式付与ESOP信託口が保有していた当社株式(2018年12月期324,000株)が含まれております。また、役員報酬BIP信託口及び株式付与ESOP信託口が保有していた当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2018年12月期3Q 324,000株、2019年12月期3Q 97,200株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、国内売上高は、CAEソリューションサービス事業及びITソリューションサービス事業ともに好調に推移したことにより、前年同期を上回りました。海外売上高は、米国の開発子会社及びアジアの販売子会社が好調に推移いたしました。その結果、連結売上高は前年同期に比べ増収となりました。利益面では、売上高の増加等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも前年同期を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は164億31百万円（前年同期比8.8%増）、営業利益は19億56百万円（前年同期比56.5%増）、経常利益は20億55百万円（前年同期比53.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億27百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失10億78百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較について、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。詳細は、「第4 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項（セグメント情報等） セグメント情報」の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

（CAEソリューションサービス事業）

主力商品のマルチフィジックス解析ツールの新規ライセンス販売は、重電業界からの大型受注及びエレクトロニクス関連からの受注が、第2四半期に引き続き獲得できたことにより、好調に推移いたしました。保守契約の更新は、従来のオプション機能を標準搭載した新パッケージによる最適化機能やモデリング機能の活用拡大に伴う受注が増加し、好調に推移いたしました。

エンジニアリングサービスは、自動車業界からの自動運転及び制御系設計のMBD関連業務の引合いが引き続き順調に推移していることに加え、自動車及び自動車部品業界のMBSE関連業務の拡大により好調に推移いたしました。

WATERLOO MAPLE INC.（カナダ）は、北米及びアジアでは好調に推移いたしました。Sigmetrix, L.L.C.（米国）は、3次元公差マネジメントツールの販売が日本では横ばいとなりましたが、他の地域では好調に推移いたしました。Noesis Solutions NV（ベルギー）は、最適設計支援ツールの販売が欧州では横ばいとなりましたが、他の地域では好調に推移いたしました。

莎益博工程系統開発（上海）有限公司（中国）は、主力商品の光学系ソフトウェア及びマルチフィジックス解析ツールの販売が好調に推移いたしました。思渤科技股份有限公司（台湾）は、主力商品の光学系ソフトウェアの販売が低調に推移いたしました。CYFEM Inc.（韓国）は、主力商品の光学系ソフトウェアの販売が好調に推移いたしました。2019年3月に事業を開始したCYBERNET SYSTEMS MALAYSIA SDN. BHD.（マレーシア）は、主力商品の光学系ソフトウェアの販売が順調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は135億67百万円（前年同期比4.9%増）、セグメント利益（営業利益）は27億79百万円（前年同期比40.8%増）となりました。

（ITソリューションサービス事業）

主力商品のエンドポイントセキュリティ関連ソリューションは、ライセンス更新が好調に推移いたしました。IT資産管理の窓口（主要商品の複数販売）ソリューションは、金融業界・卸売業界からの大型案件により、順調に推移いたしました。また、CASB（Cloud Access Security Broker）ソリューションもクラウドサービスの利用増加に伴い新規受注が好調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は28億63百万円（前年同期比32.3%増）、セグメント利益（営業利益）は2億45百万円（前年同期比112.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、183億20百万円（前連結会計年度末比8億80百万円の増加）となりました。これは主に、現金及び預金の減少10億86百万円、有価証券の増加20億円によるものです。

固定資産は、16億75百万円（前連結会計年度末比1億円の減少）となりました。これは主に、繰延税金資産の減少110百万円によるものです。

この結果、当第3四半期末における総資産は、199億95百万円（前連結会計年度末比7億80百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、49億96百万円（前連結会計年度末比23百万円の増加）となりました。これは主に、未払法人税等の増加1億88百万円、賞与引当金の減少2億67百万円によるものです。

固定負債は、13億51百万円（前連結会計年度末比23百万円の減少）となりました。これは主に、長期未払金の減少11百万円、退職給付に係る負債の減少7百万円によるものです。

この結果、当第3四半期末における負債合計は、63億47百万円（前連結会計年度末比0百万円の減少）となりました。

(純資産)

当第3四半期末における純資産は、136億47百万円（前連結会計年度末比7億80百万円の増加）となりました。これは主に、利益剰余金の増加6億71百万円、自己株式の減少1億56百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の66.3%から67.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月24日に公表した連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,467,886	3,381,355
受取手形及び売掛金	4,570,516	4,455,201
有価証券	4,000,000	6,000,000
商品及び製品	7,370	14,566
仕掛品	29,618	41,345
原材料及び貯蔵品	7,918	5,015
短期貸付金	3,086,576	3,463,603
その他	1,274,269	963,727
貸倒引当金	△3,757	△4,259
流動資産合計	17,440,398	18,320,557
固定資産		
有形固定資産	299,295	321,333
無形固定資産		
その他	322,466	281,380
無形固定資産合計	322,466	281,380
投資その他の資産		
投資有価証券	1,711	1,711
その他	1,192,893	1,111,900
貸倒引当金	△41,089	△41,134
投資その他の資産合計	1,153,516	1,072,476
固定資産合計	1,775,278	1,675,190
資産合計	19,215,677	19,995,747

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,391,972	1,488,273
未払法人税等	161,028	349,971
賞与引当金	553,745	286,177
役員賞与引当金	27,540	19,582
前受金	1,995,394	1,985,333
その他	843,307	867,069
流動負債合計	4,972,988	4,996,408
固定負債		
退職給付に係る負債	1,327,370	1,319,826
その他	47,663	31,706
固定負債合計	1,375,033	1,351,533
負債合計	6,348,022	6,347,941
純資産の部		
株主資本		
資本金	995,000	995,000
資本剰余金	909,000	909,000
利益剰余金	11,543,732	12,215,063
自己株式	△734,142	△577,650
株主資本合計	12,713,590	13,541,413
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	23,755	△52,538
その他の包括利益累計額合計	23,755	△52,538
非支配株主持分	130,308	158,932
純資産合計	12,867,654	13,647,806
負債純資産合計	19,215,677	19,995,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	15,097,877	16,431,163
売上原価	9,096,277	9,874,595
売上総利益	6,001,599	6,556,567
販売費及び一般管理費	4,751,190	4,600,155
営業利益	1,250,408	1,956,411
営業外収益		
受取利息	12,147	14,782
助成金収入	81,918	98,081
その他	12,295	7,079
営業外収益合計	106,362	119,943
営業外費用		
売上割引	140	39
為替差損	17,538	21,182
その他	119	59
営業外費用合計	17,798	21,281
経常利益	1,338,972	2,055,073
特別利益		
事業譲渡益	498,706	—
特別利益合計	498,706	—
特別損失		
固定資産売却損	1,094	—
固定資産除却損	225,545	4,704
減損損失	1,698,449	—
事業撤退損	115,641	—
関係会社事業構造改善費用	13,034	—
特別損失合計	2,053,765	4,704
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△216,086	2,050,369
法人税、住民税及び事業税	436,292	577,091
法人税等調整額	365,458	96,503
法人税等合計	801,750	673,595
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,017,837	1,376,774
非支配株主に帰属する四半期純利益	61,110	49,300
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,078,948	1,327,473

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,017,837	1,376,774
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△114,832	△84,759
その他の包括利益合計	△114,832	△84,759
四半期包括利益	△1,132,669	1,292,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,192,879	1,251,178
非支配株主に係る四半期包括利益	60,209	40,836

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。